



2020年2月14日

各 位

東京都墨田区太平四丁目1番3号
株式会社ペッパーフードサービス
代表取締役社長CEO 一瀬 邦夫
(コード番号: 3053) 東証第一部
問い合わせ先 常務取締役 猿山 博人
総務本部長
電話番号 03 (3829) 3210

2019年12月期通期の連結及び個別業績予想値と実績値との差異 及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社及び当社グループは、2019年12月期 第4四半期(2019年10月1日～2019年12月31日)において、2019年11月14日に公表しました2019年12月期通期の連結及び個別業績予想値と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。また、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年12月期通期業績予想値と実績値の差異について

(1) 2019年12月期通期連結業績(2019年1月1日～2019年12月31日) 予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 66,536	百万円 △731	百万円 △731	百万円 △2,503	△119円46銭
実績(B)	67,513	△71	△34	△2,707	△129円04銭
増減額(B-A)	977	660	696	△204	
増減率(%)	1.47%	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	63,509	3,863	3,876	△121	△5円87銭

(2) 2019年12月期通期個別業績(2019年1月1日～2019年12月31日) 予想値と実績値との差異

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 65,899	百万円 △455	百万円 △2,423	△115円64銭
実績(B)	66,879	245	△2,663	△126円94銭
増減額(B-A)	980	700	△240	
増減率(%)	1.49%	-	-	
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	62,650	4,798	△530	△25円57銭

(3) 差異の理由

2019年12月期通期連結業績は、売上高の増加、販売費及び一般管理費が減少したことにより、2019年11月14日に公表した業績予想値と実績値に差異が生じました。

2. 特別損失の計上について

(1) 連結決算における特別損失

当社が運営する主にいきなり！ステーキの既存店舗の内、収益性が見込まれない店舗において、2019年12月期第4四半期会計期間に減損損失924百万円及び事業構造改善引当金繰入額180百万円を特別損失として計上いたします。

(2) 個別決算における特別損失

当社が運営する主にいきなり！ステーキの既存店舗の内、収益性が見込まれない店舗において、2019年12月期第4四半期会計期間に減損損失924百万円、事業構造改善引当金繰入額83百万円及び主に子会社における事業構造改善引当金繰入額の計上により、債務保証損失引当金繰入額として159百万円を特別損失として計上いたします。

3. 業績に与える影響

業績への影響については、本日公表の「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に織り込み済みです。

以 上